

2026年度

収支予算書

自 2026年4月 1日

至 2027年3月31日

2026年3月

一般財団法人製造科学技術センター

収 支 予 算(案)

2026年4月1日から2027年3月31日まで

単位:千円

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)資産運用収入	2,124	1,809	315	
(2)賛助会費収入	11,900	11,900	0	
(3)事業収入	36,581	60,097	△ 23,516	
① 受託調査研究事業	31,600	53,324	△ 21,724	
グローバル・サプライチェーンに関わる生産システムの環境影響評価データの標準化活動	0	9,000	△ 9,000	2023年度から3ヶ年計画
スマート製造分野における動的製造装置モデルの活用に関する標準化活動	0	8,000	△ 8,000	2023年度から3ヶ年計画
ISO/TC184(オートメーションシステム及びインテグレーション)の国際活動に関する標準化活動	10,000	0	10,000	2026年度から3ヶ年計画(提案中)
製品データの品質規格第4版に関する国際標準化	12,000	13,330	△ 1,330	2025年度から3ヶ年計画
産業用ロボット言語及びエンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	0	18,000	△ 18,000	2025年度から3ヶ年計画
エンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	9,600	0	9,600	2026年度単年度(提案中)
過酷環境ドローン・ロボットの性能標準及び評価手法策定に向けたユースケースの作成及び国内外設備の現状調査	0	4,994	△ 4,994	2025年度単年度
② 調査研究関連事業	1,463	1,463	0	
FAオープン事業	1,463	1,463	0	
③ 標準化関連事業	3,518	5,310	△ 1,792	
JPC-MSD事業(ものづくり標準データ推進協議会)	2,000	1,250	750	
IAF事業	1,518	4,060	△ 2,542	
(4)雑収入	20	50	△ 30	
(5)その他利息収入	50	10	40	
事業活動収入計	50,675	73,866	△ 23,191	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
2. 事業活動支出				
(1)事業支出	37,681	65,597	△ 27,916	
① 受託調査研究事業	31,600	53,324	△ 21,724	
グローバル・サプライチェーンに関わる生産システムの環境影響評価データの標準化活動	0	9,000	△ 9,000	2023年度から3ヶ年計画
スマート製造分野における動的製造装置モデルの活用に関する標準化活動	0	8,000	△ 8,000	2023年度から3ヶ年計画
ISO/TC184(オートメーションシステム及びインテグレーション)の国際活動に関する標準化活動	10,000	0	10,000	2026年度から3ヶ年計画(提案中)
製品データの品質規格第4版に関する国際標準化	12,000	13,330	△ 1,330	2025年度から3ヶ年計画
産業用ロボット言語及びエンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	0	18,000	△ 18,000	2025年度から3ヶ年計画
エンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	9,600	0	9,600	2026年度単年度(提案中)
過酷環境ドローン・ロボットの性能標準及び評価手法策定に向けたユースケースの作成及び国内外設備の現状調査	0	4,994	△ 4,994	2025年度単年度
② 調査研究関連事業	2,463	6,463	△ 4,000	
FAオープン事業	1,463	1,463	0	
自主調査研究事業	1,000	5,000	△ 4,000	Xづくり研究会等
③ 標準化関連事業	3,518	5,310	△ 1,792	
JPC-MSD事業(ものづくり標準データ推進協議会)	2,000	1,250	750	特別会費
IAF事業	1,518	4,060	△ 2,542	
④ 広報普及事業	100	500	△ 400	
(2)管理費支出	84,917	75,200	9,717	
人件費	81,803	78,717	3,086	
給与等	75,221	72,021	3,200	
法定福利費等	6,582	6,696	△ 114	
退職手当	0	0	0	
事務費	23,840	21,075	2,765	
事務所賃借料	13,109	10,454	2,655	
その他事務費	10,731	10,621	110	
受託費等計上分振替	△ 20,726	△ 24,592	3,866	
事業活動支出計	122,598	140,797	△ 18,199	
事業活動収支差額	△ 71,923	△ 66,931	△ 4,992	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 資産取崩収入	59,000	59,000	0	
(2) 退職引当預金取崩収入	0	0	0	
(3) 差入保証金戻入収入	0	0	0	
投資活動収入計	59,000	59,000	0	
2. 投資活動支出				
(1) 退職給付引当資産取得支出	3,912	3,836	76	
(2) 差入保証金支出	0	0	0	
(3) 固定資産繰入	△ 253	△ 253	0	
投資活動支出計	3,659	3,583	76	
投資活動収支差額	55,341	55,417	△ 76	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出の部	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 16,582	△ 11,514	△ 5,068	
前期繰越収支差額	15,244	26,758	△ 11,514	
次期繰越収支差額	△ 1,338	15,244	△ 16,582	

正味財産増減予算(案)

2026年4月1日から2027年3月31日まで

単位:千円

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 資産運用収入	2,124	1,809	315	
② 賛助会費収入	11,900	11,900	0	
③ 事業収入	36,581	60,097	△ 23,516	
受託調査研究事業	31,600	53,324	△ 21,724	
グローバル・サプライチェーンに関わる生産システムの環境影響評価データの標準化活動	0	9,000	△ 9,000	2023年度から3ヶ年計画
スマート製造分野における動的製造装置モデルの活用に関する標準化活動	0	8,000	△ 8,000	2023年度から3ヶ年計画
ISO/TC184(オートメーションシステム及びインテグレーション)の国際活動に関する標準化活動	10,000	0	10,000	2026年度から3ヶ年計画(提案中)
製品データの品質規格第4版に関する国際標準化	12,000	13,330	△ 1,330	2025年度から3ヶ年計画
産業用ロボット言語及びエンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	0	18,000	△ 18,000	2025年度から3ヶ年計画
エンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	9,600	0	9,600	2026年度単年度(提案中)
過酷環境ドローン・ロボットの性能標準及び評価手法策定に向けたユースケースの作成及び国内外設備の現状調査	0	4,994	△ 4,994	2025年度単年度
調査研究関連事業	1,463	1,463	0	
FAオープン事業	1,463	1,463	0	
標準化関連事業	3,518	5,310	△ 1,792	
JPC-MSD事業(ものづくり標準データ推進協議会)	2,000	1,250	750	
IAF事業	1,518	4,060	△ 2,542	
④ 雑収益	20	50	△ 30	
⑤ 受取利息	50	10	40	
経常収益計	50,675	73,866	△ 23,191	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	37,681	65,597	△ 27,916	
受託調査研究事業	31,600	53,324	△ 21,724	
グローバル・サプライチェーンに関わる生産システムの環境影響評価データの標準化活動	0	9,000	△ 9,000	2023年度から3ヶ年計画
スマート製造分野における動的製造装置モデルの活用に関する標準化活動	0	8,000	△ 8,000	2023年度から3ヶ年計画
ISO/TC184(オートメーションシステム及びインテグレーション)の国際活動に関する標準化活動	10,000	0	10,000	2026年度から3ヶ年計画(提案中)
製品データの品質規格第4版に関する国際標準化	12,000	13,330	△ 1,330	2025年度から3ヶ年計画
産業用ロボット言語及びエンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	0	18,000	△ 18,000	2025年度から3ヶ年計画
エンドエフェクタインターフェースに関する国際標準化	9,600	0	9,600	2026年度単年度(提案中)
過酷環境ドローン・ロボットの性能標準及び評価手法策定に向けたユースケースの作成及び国内外設備の現状調査	0	4,994	△ 4,994	2025年度単年度
調査研究関連事業	2,463	6,463	△ 4,000	
FAオープン事業	1,463	1,463	0	
自主調査研究事業	1,000	5,000	△ 4,000	xづくり研究会等
標準化関連事業	3,518	5,310	△ 1,792	
JPC-MSD事業(ものづくり標準データ推進協議会)	2,000	1,250	750	特別会費
IAF事業	1,518	4,060	△ 2,542	
広報普及事業	100	500	△ 400	
② 管理費	88,829	79,036	9,793	
人件費	81,803	78,717	3,086	
給与等	75,221	72,021	3,200	
法定福利費等	6,582	6,696	△ 114	
事務費	23,840	21,075	2,765	
事務所賃借料	13,109	10,454	2,655	
その他事務費	10,731	10,621	110	
受託費等計上分振替	△ 20,726	△ 24,592	3,866	
退職給付引当金	3,912	3,836	76	
経常費用計	126,510	144,633	△ 18,123	
当期経常増減額	△ 75,835	△ 70,767	△ 5,068	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減 (対前年度比)	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
有価証券評価益	0	0	0	
有価証券償還益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
有価証券評価損	0	0	0	
有価証券償還損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 75,835	△ 70,767	△ 5,068	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 75,835	△ 70,767	△ 5,068	
一般正味財産期首残高	578,813	649,580	△ 70,767	
一般正味財産期末残高	502,978	578,813	△ 75,835	
II 指定正味財産の部				
運用財産評価益	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	502,978	578,813	△ 75,835	